Ura joshiki

2021

Autumn
2021

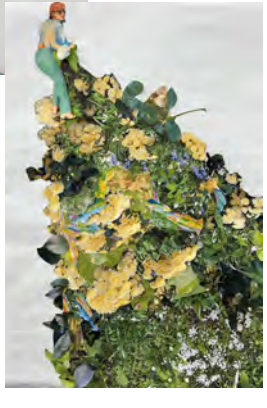
目次

・各専攻紹介

洋画専攻
日本画専攻
立体アート専攻
美術教育専攻
芸術文化専攻
ヴィジュアルデザイン専攻
プロダクトデザイン専攻
環境デザイン専攻
工芸専攻

・女子美生の１日の時間割
・アンケート 女子美生の日常
・日頃の作業風景

洋画専攻 Kさん



専攻紹介

洋画専攻では、1年生の時に、絵画と版画、両方を学びます。そして2年生になると、絵画コースまたは版画コースのどちらか、自分に合うコースを選び、さらに詳しく学ぶことができます。

入学して変わった事

私は留学生なので日本語が上手になりました。日本人の友達や先生方と話しているうちに徐々に上達してきました。また、学内のアトリエで何でも作れる環境があるため、制作において、前より自由に考えられるようになりました。

おすすめの教科

「現代美術学」
授業を通じて、さまざまな現代美術のアーティストたちの作品などを学べるので、現代美術についての知識が広がります

受験生へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況下で大変だと思いますが、最後まであともう少し頑張って下さい！

日本画専攻 Sさん

専攻紹介

日本画専攻では、初めに百合をモチーフに作品を作ります。基本的な制作手順を知り、日本画特有の道具や絵具に慣れること目的としています。日本画の制作以外に、特別授業として日本画の筆授業を作っている清晨堂の職人が来てくださり、実際に筆を作ってみたり、仮巻を作ったりします。

入学して変わった事

見た目に気を遣うことが多くなったように感じます。皆おしゃれで、自分の好きなもの着たり身につけたりしているので、キラキラして見えるんです！高校生の頃は、校則もあって外見なんて気にしなかったのですが・・・(笑)

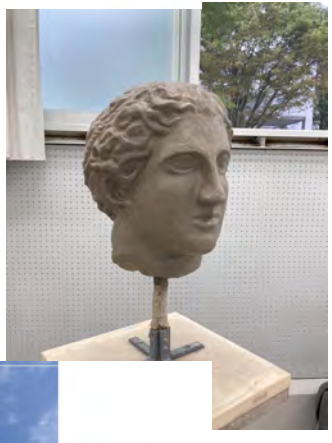
おすすめの教科

「健康科学」
前期後期ともに、講義と実技があります。簡単なストレッチをはじめ、ヨガなどの実技なども学ぶことができるので、どうしても作業するときに座りっぱなしになってしまう人は、運動不足解消のために履修するのもいいと思います。

受験生へのメッセージ

女子美を目指している方へ。
今、みなさんは夢のため、美大に入るために予備校や実技の練習や勉強をしていると思います。それがどれだけ素晴らしく幸せなことか考えたことはありますか？目標や夢は、いつだって自分を強くしてくれます。諦めず、自分を信じてこれからも頑張って下さい！女子美で待ってます！

立体アート専攻 Mさん



専攻紹介

立体アートでは、粘土、紙、木、石、金属といった様々な素材を使って立体作品を制作しています。自分の想像しているイメージを実物として表現するために、直感的に頭の中にある世界を見ることができるよう心がけ、制作に力を入れています。

入学して変わった事

目標がいっそうはっきりしました。正直なところ、受験期に毎日絵を描くモチベーションがあがりませんでした。当時はポートフォリオを作るために、様々な作品制作に時間がかかりましたが、今は立体芸術に集中し、日々努力しています。

おすすめの教科

「日本語」です！
留学生の必修科目で、とても役に立つ授業です。東京の日本語学校で二年間日本語を勉強しましたが、やはり大学で学ぶ授業のほうが役に立ちます。

受験生へのメッセージ

女子美は留学生にとても優しい大学です。先生も学生もたくさん助けてくれました。女子大なのでお互い助け合いながら、勉強したいことに専念できます。

美術教育専攻 Mさん＆Sさん

専攻紹介

様々な画材に触れ、美術に対する知識を深めていく専攻です。油彩、岩絵具、立体、デザイン等幅広く学びたい方にオススメです！他専攻の実技授業に参加する機会もあり、そこではより詳しく学ぶことができます。教職や学芸員の授業をとっている学生が多いことも特徴の一つです。

入学して変わった事

毎日実技があり、講義も美術についての授業が多いため、美術のことを考えない日がありません。四六時中美術のことを考えているのでとても楽しいです！また、汚れてもいいけど自分らしい服装を常に模索するようになりました。

おすすめの教科

「現代美学」
「オリジナリティ、個性を重視した作品を制作すること」が美徳と考えられることも多い中、作品制作において最も重要なことは何かを見つめ直す機会となる授業です。自分の世界を広げるきっかけになりました。授業の最後には、オススメの展覧会情報も教えてくれます。

受験生へのメッセージ

焦る気持ちもあるかと思いますが、根を詰めすぎず、たまには息抜きをすることも大切にしてほしいです。そこからアイデアが浮かぶことも多いので、全力で勉強して、全力で休憩しましょう！一緒に学べることを楽しみにしています。

芸術文化専攻　A さん

専攻紹介

芸術文化専攻は、国境を越えて芸術や文化を発信・受信することを目的としています。そのため、1 年次は韓国 2 年次はイギリスでの海外研修があります。また、2 年次から 2 つのゼミに所属し、それぞれの分野を探究していきます。美術大学では珍しい制作の少ない専攻です。

入学して変わった事

学内の図書館に美術に関する専門書が沢山あるので、入学前よりも専門書を読む機会が増えました。地元の図書館では置いていないジャンルの本も、必ず 1 冊はあるのではないかというほど美術書に関しては種類が豊富なので、よく図書館を利用するようになりました。

おすすめの教科

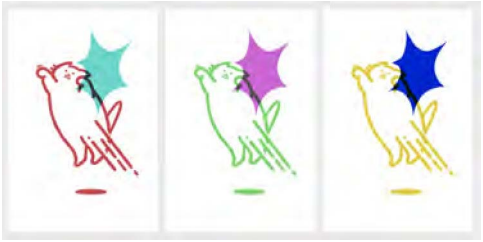
「女性と法」
女性がどのように社会的地位を得てきたか、女性として生きていく上、仕事をする上、結婚する上で頼ることができる法について学ぶことができます。映像を見るときもあるので、すんなりと頭に入ります。学んでおいて損のない授業です！

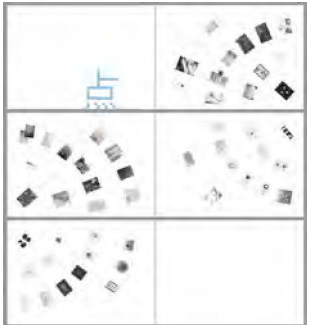
受験生へのメッセージ

受験に関する不安だけでなく、新型コロナウイルス感染症への不安など、ストレスが溜まることが多いと思いますが、適度にリフレッシュをして目標に向かって頑張ってください！応援しています！

ヴィジュアルデザイン専攻

C さん





専攻紹介

ヴィジュアルデザイン専攻は制約のない、自由に発信ができる専攻です。1.2 年生のときは、観察力やものの捉え方を中心に学びます。1 つの課題に対してたくさんの技法を試すことができ、日々楽しく課題に取り組むことのできる専攻です。

おすすめの教科

「印刷」
拓本とシルクスクリーンを学ぶことのできる授業です。工房で実際に作業する授業で、とても面白いです。シルクスクリーンとは、T シャツやバッグなどあらゆる素材に印刷できる技法です。先生もとてもユニークな方ばかりです。

入学して変わった事

入学前は、大学は自分の腕を磨く場所と思っていましたが実はそうではなく、既にあるものを勉強するよりも、自分の考えを中心に選択肢をたくさん出すことが重要です。大学は技術を鍛える場所ではなく脳を鍛える場所だと考えています。

受験生へのメッセージ

眠いときは寝よう！

プロダクトデザイン専攻

Iさん＆Kさん

専攻紹介

暮らしを豊かにするさまざまなデザインと企画を創出するプロダクトデザイン。4年間を通して、「考える」発想力、「創る」技術力、「伝える」表現力を高め、柔軟なデザイン力と企画提案力を養い、さまざまな分野を学ぶ事で幅広い知識と経験を身につけられます。

入学して変わった事

既にあるプロダクトデザインを調べるようになったことです。実技課題でリサーチをすることがあり、その延長で調べるようになりました。調べてみると、面白いデザインや可愛らしいデザインがあり、自分のデザインの引き出しとして、携帯に保存しています。

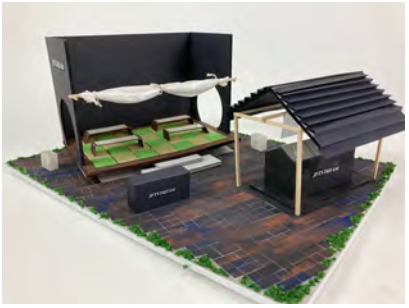
おすすめの教科

「生命科学」
先生のオリジナル動画があります。授業が面白く、折り紙でティラノサウルスを折ったりもします。

受験生へのメッセージ

女子美の先生も仲間も、一人一人が楽しんで、作りたいものやことを尊重して大切にしてくれる大学です。今大変でも、これから楽しいことがたくさん待っています。受験だから他人と比べなければならないかもしれませんが、自分の作品も大切に、自分がやりたいこと、好きなことを信じてこれからも頑張って下さい。女子美で一緒に活動できる日を楽しみにしています。

環境デザイン専攻　Iさん



専攻紹介

環境デザイン専攻では、空間を彩る手段や方法を学ぶことができます。図面の書き方や綺麗な模型の作り方、また自分の作品をより魅力的に魅せるためのプレゼンボード作りの技術が身につきます。

入学して変わった事

大学に入る前はひとつの事に集中して短期間で学び切る姿勢でした。入学後は複数の作業を同時に進めた方が視野が広がり、充実感を得られると実感しました。数年前より柔軟な発想ができるようになり、より効率的に作業を進められるようになったと思います。

おすすめの教科

「コンピュータ入門 B」
(Office を学べる授業)
大学生になり Illustrator や Photoshop を使えるようになってから改めて Office 系の授業を学んだことで、目的によってうまくソフトを使い分けられるようになりました。

受験生へのメッセージ

どうしてもやる気が出ないときは、まずは 1 分でもいいので机に向かい、ペンを握ることからやってみてください。1 分の耐えるつもりで始めると 15 分は捗ります。
小休憩を挟みながら続けてみてください。究極の面倒くさがり屋な私でもこれはできるのでオススメです。

工芸専攻　N さん

専攻紹介

工芸専攻は、1 年次に陶芸、ガラス、染め物、織物、刺繍を学びます。
2 年次になるとテキスタイルと陶・ガラスコースに分かれます。そして 3 年次で各分野に分かれて専門性を高めます。

入学して変わった事

陶芸以外の分野は経験がなく、周りについていけるか不安でしたが、先生達が細かく教えてくれたので、意外とできました。

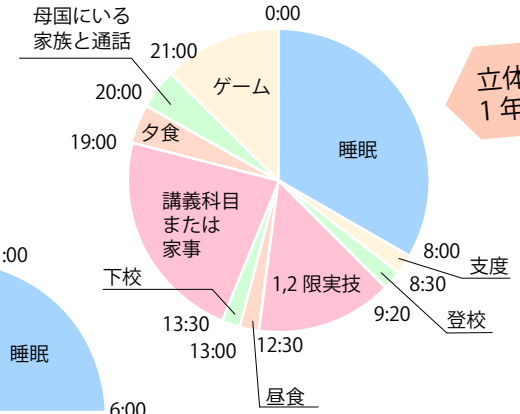
おすすめの教科

「コンピュータ入門 B」
この授業のおかげで、Illustrator と Photoshop のアプリを使いこなせるようになりました。

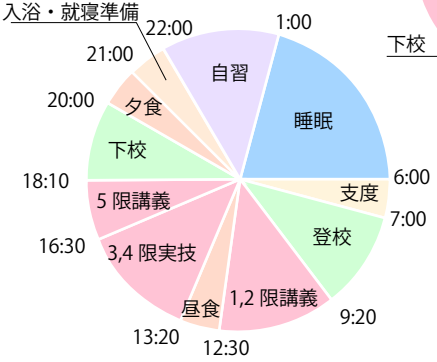
受験生へのメッセージ

あまり考えすぎず、実技の練習をちゃんとすれば受かります！大丈夫です！

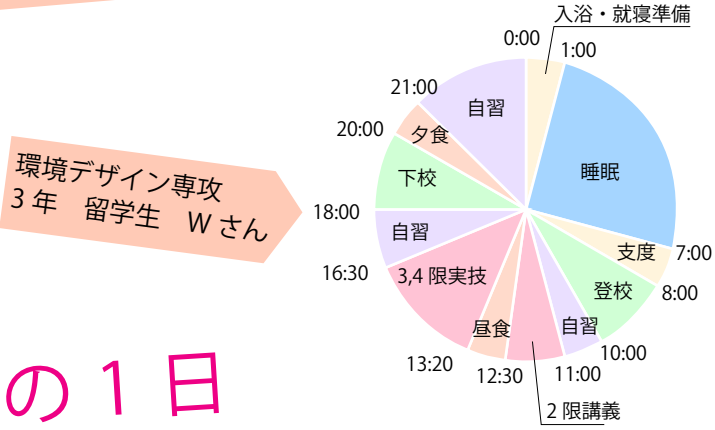
女子美生の１日



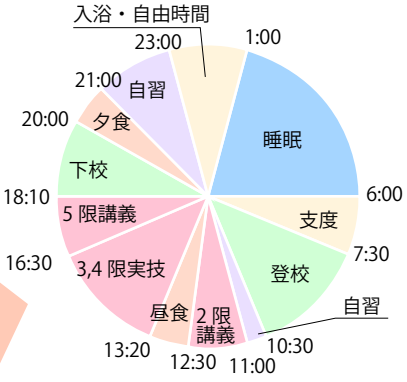
立体アート専攻
１年　留学生　Ｍさん



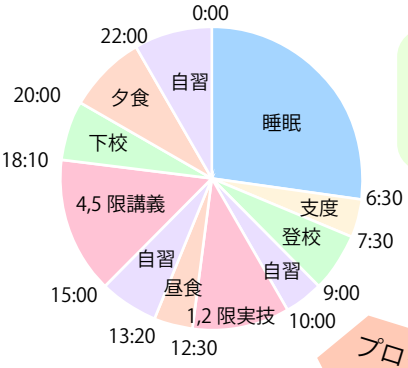
美術教育専攻
１年　Ｓさん



環境デザイン専攻
３年　留学生　Ｗさん



プロダクトデザイン専攻
１年　Ｋさん



プロダクトデザイン専攻
４年　Ｋさん

1,3 年生　1.2 限　講義科目　（主に遠隔）
3.4 限　実技科目　（主に対面）
2,4 年生　1.2 限　実技科目　（主に対面）
3.4 限　講義科目　（主に遠隔）

１限　9:20~10:50
２限　11:00~12:30
３限　13:20~14:50
４限　15:00~16:30
５限　16:40~18:10

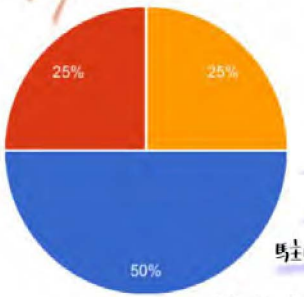
女子美生の日常。

学生のリアルな生活を写真と共にお届けします！

お昼ご飯、何食べる？

女子美ランチは日替わりのため、
飽きることがありません！

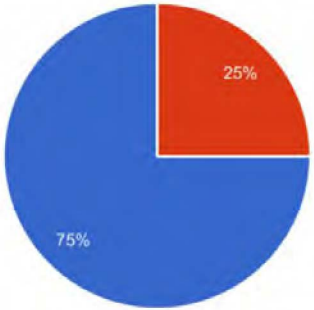
通学手段は？



駐輪場には毎日たくさんの自転車が！

※アンケートは学生スタッフを対象に行っています

アルバイトしてる？



アンケートの結果、多くの方が
アルバイトをしているようです。

梱包などの軽作業、塾の講師、ラーメン屋、寿司屋、
カラオケ店、女子美アートミュージアム、コンビニetc...
空き時間を有効活用している方も多くいらっしゃいます！

お気に入りの場所は？

時に人気なのが

- 図書館
- パソコン室前の芝生
- 学食前のカフェスペース

日頃の作業風景

洋画専攻

ルービックキューブに
ペインティングするため、
正六面体の箱を１つずつ
作って整える作業。
立体制作を行うこともある。

工芸専攻

渋紙という紙で型を作り、
布や紙に重ねて切り抜かれた
箇所を染める「型染」と呼ば
れる日本の伝統的な染色技法
を用いた作業。

ヴィジュアルデザイン専攻

石膏・ワイヤー・新聞紙・
竹糸を使い、自分の顔を
モチーフに制作する授業。
限られた素材で表現する。

美術教育専攻

バスケタリーの授業。
好きな素材で「編む」ことを
学びながら自由に制作する。